

「南湖のチャンネルラインが知りたい！」

1月に入り水温が6 台まで落ちてきたのにも関わらず、BRUSH釣果速報で好釣果が聞こえてくる場所があります。それが「南湖チャンネル」。実は、毎年冬になると「釣れる！」情報が増えてくる場所です。チャンネルラインがなぜ釣れるのか？そして、そこで有効な策とは？それを知っておくと、冬のバスフィッシングがますます楽しくなりますよ。「チャンネルラインとは？」まずは、それを知ることをはじめましょう。

チャンネルラインとは？

南湖西岸に位置し、南北に伸びる4m以深のラインのこと。琵琶湖大橋～カネカ沖にかけてが、一番ハッキリとチャンネルラインを形成し、東西にボートを走らせながら、魚探で見れば一目瞭然です。チャンネルラインの中で、特に名鉄沖～カネカ沖にかけてのラインが人気ラインで、冬だけでなく、あらゆる季節で、人気のラインとなっています。アクティブ沖や山ノ下沖は、ときには大船団になることも！

どーして釣れるのか？

冬になればチャンネルラインの水温は6 台まで落ちますが、実はそれ以外の場所、例えば浜大津エリアなどでは5 台にまで落ちてしまいます。つまり、チャンネルラインは寒い冬の南湖の中で一番の高水温エリアなのです。また、水深が深いので、その高水温が安定します。さらに、その高水温の影響で冬になっても適度にウィードが残ります。青々と生えているのは稀ですが、全くウィードが「ない」状況よりも、多少でも「ある」状況のほうが、バスをストックするには好都合です。なので、チャンネルラインには「バスは必ずいる！」だから「釣れる！」のです。



「な、なにで釣れます？」

1月のBRUSH釣果情報を見ていると、二人のプロアングラーが、チャンネルラインで好釣果をあげていることに気が付きます。その二人とは、ダウザー一俺達。こと「秦拓馬プロ。そして、部長こと「おくむらさとし」プロ。実は二人とも、それぞれがプロデュースするルアーを使い、50クラスや60クラスをを数多く1月のチャンネルラインでキャッチしています。二人の情報を抜粋すると・・・

秦拓馬プロの場合

1月8日(木)	午前中の風の無い間に、チャンネルラインのPDチョッパー-Jr+サステキロ+ホ-ソトラ-放置で53.51cmが出ましたが、風が出てからは完全ノ-バイトでした。
1月18日(日)	[昼レボ]キタ~!PDチョッパー-Jr&サステキロ-の思いっきり放置で60.5cm!!チャンネルラインの残りウィード、バスの通り道で。
1月25日(日)	[昼レボ]朝から南湖西岸のチャンネルラインを中心にPDチョッパー-の放置で狙うも風強過ぎてダメ。同じくPDチョッパー-のスコーンセッティングで数回バイトがあるもノラず。ただバイトの出方が今スグに食う!という感じでは無い気がするので、午後風が弱まるタイミングがあればハマるかも!?ハマらないかも!?

おくむらさとしプロの場合

1月15日(木)	[午後レボ]南湖西岸チャンネルラインで、ゲストさんに初バス40UPと、僕にですが今年初50UPの55cm。他に2本のバラシもありましたが、ジャコビ-フィッシュ出ました。1.3gのJHでいつものコチョコチョです。今日は、ちょこっと沖のボティウォーターよりでしたわ。
1月18日(日)	[昼レボ]いきなりきました。ゲストさんに初バス、ハ-ソナルコードの58.5cm。その後船頭に46cmと47cmです。いずれもジャコビ- JH、0.9gで。今日は釣れるエリアが、あっちでもこっちでもって感じですね。
1月21日(水)	[昼レボ]やっちゃいました。船頭に57cm、3kgオ-ル-!!さらにKYな事に47cmを追加・・・でもでも、その後ゲストさんに42cmと47cm。いずれもジャコビ- JH0.9g、コチョコチョですわ。今日も南湖西岸チャンネルラインなんですけど、ちょっと深めの5mライン。ウィードにバイトが絡むところで連発しましたわ。



「ザップ:PDチョッパージュニア」にトレーラが「ジャッカル:サステキクロー」っすね。あ、「ザップ:ポーンラトラ-M」も忘れずに！使い方はウィードにコンタクトさせて「放置」、最低15秒、最長3分、めっちゃ長いこと止めてますよ。止めるのはバスの回遊とベイトの回遊がコンタクトするウィード。ベタ凧でベイトが絡めばスーパービックっすよ！ロクマルラッシュっすわ！ラインをユルユルで、きっちり止めてくださいませ～

< 秦拓馬プロ談 >



「邪道:ジャコビー」のジグヘッドリグですわ～。ジグヘッドは「がまかつ:ラウ
ンド25」の0.9gと1.3gを風の強さやウィードの濃さで使い分けますわ～。

ウィードとのコンタクトが強くなりすぎないことが重要です。少しの力でウィードから外れるのがベストですね。ボトムのウィードに触れながら平行移動させて、ウィードに軽く引っ掛けて、ポロっと外れたときにアタリますわ～

< おくむらさとしプロ談 >



両プロともに口にされた言葉、「ウィードコンタクト」。秦プロは「放置」、おくむらプロは「軽く引っ掛ける」。『ウィードコンタクト』というと、しっかりウィードの存在を感じることが大切だと言われますが、どうやら、冬の「南湖チャンネルライン」では「ソフトなタッチ」を心掛ける必要があるようです。ウィードとコンタクトしたら「放置」と「軽く引っ掛ける」、この2つを、冬の南湖チャンネルラインでは意識して釣りをしてみてくださいがでしょうか？

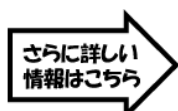
「なるほど！ウィードコンタクト！」



LAKE BIWA BASSER'S BASE
CAT'S BOAT CLUB
<http://www.cats-boat.com/>
call:077-579-6111

ボートヤード拡張につき駐艇会員様大募集中

広告募集中
TEL:077-585-7021



BRUSH 毎日更新！琵琶湖情報 <http://brushon.net/>

情報提供／有限会社エルビエヌ 〒524-0201 滋賀県野洲市吉川1645-3 TEL:077-585-7021 FAX:077-589-5882

